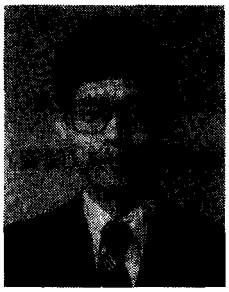
新フェローの紹介

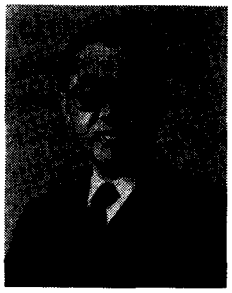
尾崎　俊治（おさき　しゅんじ）氏



昭和17年1月3日　愛知県生
〔現住所〕 広島市佐伯区五月が丘5－5－10
〔学歴〕 昭和45年3月京都大学大学院工学研究科博士課程数理工学専攻修了　工学博士
〔職歴〕 昭和45年　広島大学工学部講師
昭和45～47年　南カリフォルニア大学研究員
昭和51～52年　マンチェスター大学サイモン研究員
昭和61年　広島大学工学部教授（第二類電気系）
〔OR学会関係〕 評議員　昭和61年度～
第4回大西記念文献賞（昭和46年）受賞
〔著書〕 Stochastic System Reliability Modeling (World Scientific, 1985), Stochastic Models in Reliability Theory(共編著, Springer, 1984年), 応用確率論（共著, 朝倉書店, 昭和52年）

尾崎氏は，確率論とそのORへの応用，特に信頼性理論の研究で優れた業績を挙げられ，昭和46年に本学会第4回大西記念文献賞を受賞されました．その後も引続いて，この分野を中心にすぐれた研究成果を発表されるとともに，学会中国支部の運営にも多大のご尽力をいただいておられます．

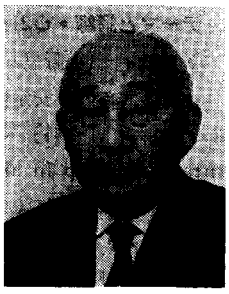
奥野　忠一（おくの　ただかず）氏



大正11年4月21日生
〔現住所〕 東京都田無市南町4－17－8
〔学歴〕 昭和19年9月東京帝国大学理学部数学科卒業
昭和37年3月　理学博士（九州大学）
〔職歴〕 昭和22年　農林技官
昭和30年より農業技術研究所物理統計部調査統計科試験設計研究室長，同所調査科長，同所物理統計部長等を歴任．
昭和50～58年　東京大学工学部計数工学科教授
昭和54～58年　国立公害研究所環境情報部長　併任
昭和58年　東京理科大学工学部経営工学科教授
昭和60年　同大学工学部第一部学部長・同大学院工学研究科長　現在に至る．
〔OR学会関係〕 理事（編集委員長）昭和52～53年度
〔著書〕 多変量解析法(共著, 日科技連出版, 1981), 工業における多変量データ解析法, 日科技連出版, 1986, 実験計画法(共著, 培風館), 情報化時代の経営分析（共著, 東大出版会), 簡約統計数値表（共編, 日本規格協会), 21世紀の食糧・農業（編著, 東大出版会）

奥野氏は，永年農林省農事試験場，続いて農業技術研究所において統計解析の理論的研究とその農業分野への応用に関して先端的役割を果され，特に多変量解析法では，その広範囲な教育普及面にまでもいちじるしい貢献をされ，ORの実用化に果した効果はきわめて大きいものがあります．これらの分野で同氏は，大内賞をはじめ，農林大臣賞，デミング賞等を受賞されています．また，統計審議会，日本品質管理学会，日本計量生物学会，応用統計学会，日本行動計量学会等の役員，委員を歴任されておられます．

佐久間　孝（さくま　たかし）氏

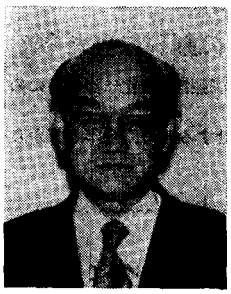


昭和3年3月31日　東京生
〔現住所〕 横浜市神奈川区松見町3－537－1
〔学歴〕 昭和27年3月学習院大学文政学部卒業
昭和27～29年　同大学政経学部副手
昭和29年　財団法人電力中央研究所入所．経済研究所副所長，情報処理研究所長，総務部長を歴任．
昭和60年　株式会社電力計算センター代表取締役社長に就任，現在に至る．
〔OR学会関係〕 理事（庶務）昭和53～59年度　副会長昭和58～59年度　評議員　昭和55年～現在に至る．

佐久間氏は，永年にわたって電力・エネルギー分野の経済分析・ORを手がけられるとともに後進の育成指導にも尽力されてきた．また本学会の役員，委員（研究普及委員長・表彰委員等）を歴任され学会運営の重要な中核としてご活躍いただいております．

© 日本オペレーションズ・リサーチ学会．無断複写・複製・転載を禁ず．

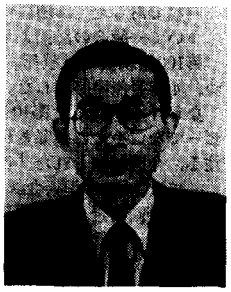
丸山　賢三郎（まるやま　けんざぶろう）氏



大正4年3月31日生
〔現住所〕 広島市安佐北区司部6—38—10
〔学歴〕 昭和15年3月東京帝国大学工学部電気工学科卒業
〔職歴〕 昭和21年　中国配電株式会社入社
昭和26年　中国電力(株)承継
昭和45年　同社取締役
昭和47年　同社常務取締役
昭和50年　同社取締役副社長
昭和54年　中国電機製造㈱取締役社長
〔ＯＲ学会関係〕 中国支部長　昭和51～52年度

丸山氏は永年電力業界の経営に当られるとともに，企業内ＯＲの実用化を指導され幾多の成果を挙げられました．また，併せて本学会中国支部の役員として学会活動を支援されてこられました．

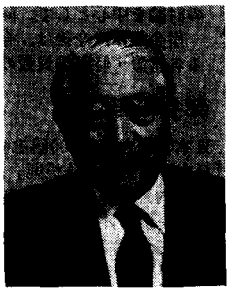
森村　英典（もりむら　ひでのり）氏



昭和3年10月20日　東京生
〔現住所〕 横浜市緑区青葉台1—26—1
〔学歴〕 昭和26年3月東京工業大学卒業，理学博士
〔職歴〕 昭和26～28年　文部省統計数理研究所　研究員
昭和28年　東京工業大学　助手(数学科)
昭和38年　同助教授（応用物理学科）
昭和43年　同教授（同学科）
昭和47年　同教授（情報科学科）現在に至る．
〔ＯＲ学会関係〕　副会長　昭和58～59年度　理事（庶務）昭和46～47年度，理事（編集）昭和50～51年度　監事　昭和54～58年度　評議員　昭和47～58年度　表彰委員，研究普及委員，編集委員等歴任．第2回普及賞（昭和52年度）受賞．
〔著書・訳書〕
「応用待ち行列理論」「マルコフ解析」（日科技連），「オペレーションズ・リサーチ」「おはなしＯＲ」（日本規格協会），「統計・ＯＲ活用事典」(東京書籍)，「確率」(共立)，「確率・統計」（朝倉）他

森村氏は確率論，待ち行列分野の研究において顕著な業績を上げられるとともに，ＯＲの啓蒙普及にも長年指導的役割を果してこられました．また本学会創立当初から学会の運営に積極的に参画され，特に，昭和51年1月よりオペレーションズ・リサーチ誌を本学会機関誌として発行するに当っての初代編集長として多大の貢献をされ，さらに，昭和58年には，ＯＲ事例集の編集委員長としてすこぶる困難な編集作業を目標通りに達成されました．このように，同氏は，本学会運営の中核にあって，常に最も困難な事業の遂行を担当してこられました．

八巻　直躬（やまき　なおみ）氏



大正1年10月10日生
〔現住所〕 藤沢市片瀬海岸1—7—1—602
〔学歴〕 昭和10年3月東京帝国大学工学部電気工学科卒業
〔職歴〕 昭和10年4月三菱電機株式会社入社
昭和39年　同社取締役
昭和42年　三菱テー・アール・ダブリュ㈱社長兼務
昭和45年　三菱電機㈱常務取締役
昭和47年　同社専務取締役
昭和49年　三菱テー・アール・ダブリュ㈱社長専任
（昭和51年三菱スペース・ソフトウエアに社名変更）
昭和58年　同社会長
昭和59年　同社常任相談役　現在に至る
昭和52～57年　早稲田大学理工学部講常（非常勤）
昭和53年　金沢大学客員教授　現在に至る
〔ＯＲ学会関係〕 理事　昭和40～41年　監事　昭和58～59年　評議員　昭和40～48，55～60年

八巻氏は永年産業界で経営者として活躍されるとともに，ＯＲ，ＩＥ，ＱＣの啓蒙普及にも尽力され，日本経営工学会会長(昭和50～53年)，日本能率協会理事・評議員会議長，日本ＩＥ協会副会長等を歴任されました．また，ＯＲ，ＩＥ，ＱＣ等経営工学分野の学術的公的地位の向上のために日本学術会議に対して昭和51年から再三にわたって要望書の提出等幾多の先駆的な貢献を果してこられました．

© 日本オペレーションズ・リサーチ学会．無断複写・複製・転載を禁ず．